

Yukiko's Aroma News

「ローズマリーはサルビア属」

みなさんが使っているローズマリー精油、その学名はご存知、Rosmarinus officinalis (ローズマリナス・オフィシナリス)。1753年に「分類学の父」カール・フォン・リンネさんという人が名付けました。260年以上も Lamiaceae (シソ科) Rosmarinus 属 (ロスマリナス属) officinalis 種 (オフィシナリス種) とされてきましたが、正式な学名が実は変わっています。リンネさんが命名した当時は植物を花や葉の形態や構造で分類していましたが、科学の進歩により、DNA 解析により遺伝子そのものを参照する分子遺伝学的手法が取り入れられて、それによる分類体系が 1998 年に確立され、多くの分類群において見直しが行われている状況です。



2017 年に発表された研究を基に、クラリセージなどのグループである Salvia 属に分類されるべきであるということになり、分類学上の正式な名前としては Salvia rosmarinus になっています。2019 年に英国王立園芸協会もその学名を採用し、イギリス国内の植物園や有名なお庭などの植物名が書かれたプレートは、Rosmarinus officinalis から Salvia rosmarinus に変更されているそうです。英国王立植物園キューガーデンのデータベース、またキューガーデン、オーストラリアハーバード大学などを見てもそのように掲載されています。ちなみに Rosmarinus officinalis は、異名として残っており、私が調べた限りでは、アロマセラピー業界で使っている学名や精油瓶に記載されている学名は、まだ Rosmarinus officinalis が一般的だと感じています。どちらかといえばクラリセージよりラベンダーの方がローズマリーに似ているように思うので、個人的には Lavandura rosmarinus がしっくりきますが、いずれにしても、科学の進歩によりわかること、変わっていくことがあって、ローズマリーは馴染みのある植物であるだけに驚きの事実でした。

◆参考◆
Drew, B.T. & al. (2017). Salvia united: The greatest good for the greatest number Taxon 66: 133-145.

英国王立園芸協会データベース
http://www.plantsoftheworldonline.org/taxon/urn:lsid:ipni.org:names:457138-1

International Plant Name Index : 英国王立植物園キューガーデン、オーストラリア国立植物園、ハーバード大学植物標本集をもとに作られたデータベース https://www.ipni.org/

精油ブレンドオンラインセミナー

「もっと精油を使いこなす力を高める 精油ブレンドオンラインセミナー」を特別開講です！

それぞれの精油の特徴を深く理解し、心身の状態や嗜好に合わせてブレンドを作成することは実践にとっても重要！新しい精油についても、効果的に使うための情報をお伝えします。

第1回目 5/23(日) 10~17時

- ・ベチバー&イランイランを攻略！
- ・NEW精油: フラゴニア、ロザリナ
- ・石けん作成キット

第2回目 6/27(日) 10~17時

- ・ブレンドコンテスト
- ・クラリセージ&レモングラスを攻略！
- ・NEW精油: かぼす、甘夏、不知火、ベルガモットミント
- ・スプレー作成キット

第3回目 7/25(日)10~17時

- ・ブレンドコンテスト
- ・タイム&バルマローザを攻略！
- ・NEW精油: ウラジロモミ、ケクロモミ
- ・ジェルクリーム作成キット

定員
先着25名



定員になり次第、締め切りとなります！

受講料
JCAA 会員 3日間 68,000円
(1日ごとの受講 25,000円)税別

※教材費を含みます。
※1日ごとの受講の場合受講後に学ぶ精油、教材のみのお届けになります。
※3日間通してお申し込み後、ご欠席の回があっても、ご返金は致しかねますのでご了承ください。

申し込み締切

2021年5月5日(水)

申し込み方法

下記の内容を hope@hcpro.jp へ Eメールでご連絡ください。
①件名: 精油ブレンドセミナー受講希望
②お名前、ご住所、お電話番号、最終修了クラス名、受講希望日
③ZOOM 接続用のメールアドレス

次号のお知らせ

次号の aromapilo 第 19 号は 2021 年 6 月発行の予定です。事務局では aromapilo に掲載する記事を募集しています。ケアルーム情報、ご自身の活動報告、イベントの告知等、募集しています。お送り頂く記事は、メール info@jaa.net にて件名を「aromapilo 記事」としてお送りください。第 19 号の記事の締切日は、2021 年 5 月 31 日まで。

Kobe Aroma Company からのお知らせ

Grace of Japan より、国産の精油 3 種が発売されました！

New essential oil

久留米ケクロモミ

D カルボン、酢酸ゲラニルヤリモネンを多く含み、柑橘系にローズ様の香りにプラス、ミントのような爽やかな香りが感じられます。



久留米ウラジロモミ

ヒネン、リモネン、酢酸ボルニルなどを多く含み、まさに「森の恵み」。すっきりと透明感のある香りは、美しく神聖な日本の森の中にいるような、静かな気持ちにさせてくれます。



青森ひば

学名: Thuopsis dolabrata
容量: 5ml
抽出法: 水蒸気蒸留
抽出部位: 材部
生産地: 東北北部・青森県周辺
青森ヒバ材は、シロアリを寄せつけない木材で耐久性にも優れた多くの歴史的建造物に使用されています。精油に含まれる、「ヒノキチオール」は、抗菌効果、防虫効果、消臭・脱臭効果に優れた成分です。



émotif

特選のアロマリードティフューザーが発売

émotif とは、フランス語で「感情的な」大切な人を想う感情を香りで表現。花・木・柑橘の精油で贅沢にブレンド。自分用、大切な方へのプレゼント、お祝いのギフトにも喜んでいただける、多くの人々に永く愛される香りに仕上がりました。



マスクに付けられるアロマシール

新商品 マスクに付けられるアロマシール！
ヒタツとアロマ (貼るアロマシール)

一袋 120 枚入りと嬉しい大容量！
サイズは、直径が 1.5cm と不織布マスクのひだに収まるサイズ！お好きな香りをつけて、マスクストレスを軽減しませんか？



aromapilo 第 18 号

アロマピオ

日本臨床アロマセラピスト協会

ご挨拶

立春の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
2015 年の設立から早いもので 4 月に 7 年目を迎えます。協会員総数は約 300 名となりました。(2021 年 1 月 31 日時点) 今後とも一人でも多くの方の「生きること」を支えるため、アロマセラピーの普及と実践の推進、アロマセラピーに関する研究の活性化を目指してまいります。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

2020 年度末
JCAA アンケートご協力をお願い

今後の JCAA が更に発展していくことを目的としてアンケートを実施しています。「こんなイベントがあったら楽しそう！」「こんな講演が聞いてみたい！」など是非アンケートにご回答いただき、貴重なご意見やご要望をお聞かせください。

アンケートの回答はインターネットで受け付けております。

- ①スマホカメラで、右の QR コードを読み取っていただく。
- ②アクセス先のアンケートフォームにご入力ください。



現在の会員情報の登録・変更も行っていきます。

- ①スマホカメラで、左の QR コードを読み取っていただく。
- ②アクセス先で会員情報を登録する。会員登録済みで登録内容に変更がある方はログイン後、変更してください。

ご入力のご不明な点はお気軽に事務局までお問合せください。



2021 年度 JCAA 会員更新に伴うお知らせ

次年度(2021 年 4 月 1 日~2022 年 3 月 31 日)の JCAA 協会員・アロマセラピスト保険の更新時期となりました。※今年度のアロマセラピスト保険期間は 2021 年 4 月 1 日満了、次年度の保険期間は、2021 年 4 月 1 日~2022 年 4 月 1 日です。

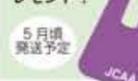
更新についての詳細は、各会員様にお送りした更新案内の封書をご確認ください。(1 月中旬発送済)お手続きに関してご不明な点はお早めに事務局 (070-5663-6445/info@jaa.net) までお問合せください。

特典 1

アロマセラピスト保険料が更にお得になりました！

特典 2

JCAA オリジナルエコバックのプレゼント！



特典 3

JCAA セミナー・勉強会・講演会参加費割引クーポン付き！
※総会費は対象外となります

第 6 回

JCAA 総会

the essence of aromatherapy
~今こそ見つけ直そうタッチと精油のカ~

日程	2021 年 5 月 30 日 (日)
時間	10:00 ~ 17:30 (予定)
会場	WEB 開催 (ライブ配信のみ) ※アーカイブ動画は残りません
参加費	事前お申込み→3,000 円 / 通常お申込み→4,000 円
申込	ホームページよりお申込みください

事前参加申込 (参加費) : 3,000 円 (税込)

※事前参加申込期間 (申込み・入金完了) は、2021 年 2 月 1 日~4 月 30 日までとさせていただきます。ご了承下さい。
※2021 年 5 月 1 日以降のお申込みについては、通常お申込み (4,000 円) となりますので、ご了承ください。



プログラム

※一部変更となる場合もございます
特別講演①: 山口敬三先生 [山根産業 (株) 代表取締役、オイル専門家]
特別講演②: Marge Clark 先生 [Nature's Gift 社オーナー]
特別講演③: 安井豊子先生 [看護師、米国ホリスティックナース]
活動報告・研究報告:
[産後ケア・独立開業・NICUでの取り組み・障がい者ケア・IVR センターでの取り組み等]
協会員交流会
Kobe aroma company 特別販売 等

お申込みに関しての確認事項や WEB 開催に際しての注意事項は JCAA 公式 HP よりご確認ください。プログラム内容の詳細・変更につきましては、随時メール・HP・Facebook・LINE にてご案内いたします。

ボランティア活動

卒業後も「自分らしく生きる」ことを支えるために

神戸 (播磨)、名古屋、東京で毎月行っている高齢者施設でのボランティア活動。現在、新型コロナウイルスの影響による社会情勢を鑑み、ボランティア活動の制限・中止をさせていただいております。活動状況の詳細・再開につきましては、HP・Facebook・メールにて随時お知らせいたします。

はっぴーの家

活動日 第 3 水曜日

スケジュール

- 3月17日(水)
- 4月21日(水)
- 5月19日(水)

~活動の声~

利用者さんの「感染対策で居室にいる時間が長くなり、ストレスがたまっている。人と話す機会が減ってしまった。話を聞いてくれてありがとう」の言葉に、アロマセラピーの時間が少しでも気分転換となったことを嬉しく思いました。



(新型コロナ対策・参加について)

- ・体温など普段より体調管理をしており、咳や風邪症状のない方
- ・マスク必須
- ・玄関口(入口)での手洗い消毒(手洗いや消毒は必ず行いましょう)
- ※持ち運びサイズのアルコール消毒液をお持ちの方はご持参ください



講演会「災害時のボランティア活動の心構え」

2020年11月22日(日)開催
関東支部



ご講演くださった池本めぐみ先生(国立国際医療研究センター国際医療研究局)は、東日本大震災や西日本豪雨など数々の被災地支援をされてきた災害看護のエキスパート。そんな先生の数々のご経験を聞き出せる貴重な機会となりました。被災地で起きる想像を超えたさまざまなこと、テレビのニュースからだけでは伺いしれない現状を知りました。時間の経過によって生じる被災者の一般的な心理の変化や、被災された方への関わる時に大切なこと・原則などを学ぶことができました。またボランティア活動という観点にとどまらず、防災の意識を高める時間にもなりました。オンライン視聴のご希望者が多く、沢山のの方に聴講していただく機会となりました!

～参加者の声～

- ▶被災者、支援者、被災地外の後方支援者、様々な視点に立って想定することの大切さを感じました。
- ▶参加前は、災害時のボランティア活動というと、被災者の方だけに活動だと思っていました。しかし、支援者の方を支援するという事も、災害時のボランティア活動に当たるのだということがよく理解できました。

アロママッサージ ブラッシュアップセミナー@HCPS 名古屋校

2020年10月11日(日) 東海支部

今回は、愛知県と静岡県在住の会員様がご参加くださいました♪「トリートメントが我流になっている可能性があるのチェックしてもらいたい」「1年ほどトリートメントから離れてしまっているの、手順やタッチなど感覚を思い出したい」と、お二人それぞれが目標を掲げ、各々に課題や目的をもって臨まれました。エフルージュやニーディングのフォーム崩れを修正すると、「重心移動がしやすくなること」や「上半身に力みがなくなり圧が調整しやすくなること」「身体に負担がなくなるのでトリートメントがしやすくなること」を実感されていました。また、相モデルの利点で、圧や手の当たり方がクライアント役からセラピストにフィードバックされるので、より身体をうまく使うことの大切さに気付く機会となり、久しぶりにアロママッサージを受け、アロマの心地良さを再確認されていました!



希少精油「イリス」で作るギフトブレンドの会

2020年12月13日(日) 東海支部

久しぶりのクラフトの会、東海支部員の方を中心に8名の協会員様がご参加くださいました! 皆さん、ギフトブレンドの作成を楽しみながら各々の近況をシェアし、終始和やかなムードで会が進行しました♪普段のアロマケアでは、精油の薬理作用について考え左脳を働かせがちですが、当日は右脳を使って香りの印象やイメージ等感覚的な部分を楽しみながら、自分のためのギフト・癒しブレンドを作成しました。完成した香りは皆でシェアをし、今旬なウラジロミヤジンジャーをブレンドした協会員様がベストブレンド賞に輝きました。普段から、精油の薬理効果だけでなく、香り自体を純粋に楽しんだり試すことも、心地の良いブレンドオイル作りを行う上では、とても大切であることを改めて実感する会となりました。



精油復習会～ローズマリー～

2020年11月1日(土)
関西支部

本勉強会では、これまで学んだ精油の中でも「ローズマリー」に焦点を当て、1.8 シネオールをはじめ、ベルベノンやカンファー、トスカーナブルーの種類も含めて復習をしました! それぞれの精油について、精油の特徴や抽出について、使用例、現場での実際の症例など、いくつかの種類のあるローズマリーを的確に使用できるよう、改めて振り返りました。また、参加者間の交流時間も設け、実際に育てている植物をお持ちいただいたり、お料理での使用方法をお話いただいたり、ローズマリーの情報を参加者様に共有いただき、教わるだけでなく参加型勉強会となりました♪



～参加者の声～

- ▶アロマケアを行うには、マッサージのブラッシュアップと同様、精油の復習も同じように大切だと思いました。
- ▶精油に関する色々な情報が溢れているので、これまで教えてきた情報を復習する必要があると改めて感じました。



精油の安全性勉強会&AIAカンファレンス2019報告会

2020年11月29日(日) オンライン

協会員様にとっても特に興味関心の高い内容、また、HCPS柴田先生による精油勉強会ということもあり、第2回目の開催となった今回も35名と多くの方がご参加くださいました!精油の吸入や塗布の際の基本的な注意点に加えて、最新情報を交えながら、精油を取り扱う上での重要事項を改めてお伝えしていただきました。今後も定期開催を予定しておりますので、多くの会員様のご参加をお待ちしております。また「こんな内容の精油勉強会に参加したい」というお声もぜひお聞かせください♪



～参加者の声～

- ▶精油の原液塗布について、以前学んだことから情報に変更があり驚いたと同時に、自分の知識を継続してブラッシュアップしていく必要があると痛感しました。
- ▶経鼻吸入と皮膚塗布の吸収のパーセンテージの違いを知ることができました。
- ▶危険性とリスクの違いを理解できたことで、柔軟な心持ちで精油と向き合うことができそうです。

JCAAオンライン親睦会

第1回「集まろう!これから活動をはじめたい人」

2020年11月13日(金)

同じ地域で活動を共に頑張る仲間、HCPS同期仲間など、初対面の協会員様でも集まり合えば、アロマセラピーの話題を通して和気藹々とした会となりました。

第2回「集まろう!会員同士の交流を深めたい人」

2020年12月20日(日)

「もっとたくさんの会員様と気軽に話せる場がないかな」そんな積極的な気持ちを持って集ってくださった協會員の皆さん。卒後の近況やアロマセラピーの活動の現状報告を行い、セラピスト歴が長い方から、これから活動を始め方までタテの繋がりを実感される会となりました。

～参加者の声～

- ▶クラスや地域が変わることのない方とも交流したり、情報交換できて良かったです。
- ▶皆さん模索しながら道を切り開いている事や、切り込み方とか具体策とかを伺ってアイデアを駆使して頑張っている様子に励まされました。

第1回 臨床アロマセラピスト®部会

2020年11月28日(土)

新型コロナウイルス感染症の広がりを受け、人間力が試される機会がより増えました。体や心に痛みを抱えやすい時代だからこそ、臨床アロマセラピーの必要性、どのように社会の役に立つのかを研究ベースで広く示していきたいという相原先生の部会発足の想いに賛同し、各現場で活動する臨床アロマセラピストが集いました!事例検討会は、5回のアロマ介入を通して患者様の生死と最後まで向き合った症例でした。患者様が発する言葉の意味や精油選択の再考、臨床アロマセラピーにできること、限界を知るなど、参加者間で意見が活発に飛び交いました。特別記念講演会では、須磨寺の副住職である小池陽人先生をお招きし、ネガティブケイバリティやコロナ禍における自死など、社会情勢と仏教の教えを交えてお伝えいただき、大変貴重なお時間となりました。



～参加者の声～

- ▶現場での実践を頑張られていることを知ると、自分の行動にもアイデアが浮かんできました。
- ▶自身も最近似たような状況がありましたので、皆同じように課題を感じているのだと思いました。
- ▶患者さんの発する言葉や、使う精油、マッサージの部位やタイミングなど、アセスメントし実施する基本的な事がよく分かりました。

第2回 臨床アロマセラピスト部会 「comfort(安楽)について深めよう」開催

本会では、comfort(安楽)に関する論文を熟読し、安楽についての理解を深めていきます。

日 時 2021年3月28日(日) 14:00~16:00

場 所 HCPS神戸本校またはオンライン

参加条件 臨床アロマセラピスト®取得の協会員であること

JCAA 会員様にインタビュー

全国で活躍するJCAA会員様に
きっかけや今後について伺いました!!

01 船本舞さん

HCPSクリニカルコース第9期

週1回、緩和ケア病棟にご入院中の方や神経難病、脊髄損傷などで長期療養をされている10~12名の方々にアロマセラピーをお届けしています。面会制限が続き、支えとなるご家族になかなか会えない日々を過ごす皆さまに、今日という一日があつてよかったと感じて頂けたらと祈るような気持ちでベッドサイドに足を運んでいます。ある患者様から「病室にいたことを忘れまして」という言葉を頂いた時、とても嬉しかったと同時に、コロナで生活が制限されているとはいえ、私たちがのように外を歩き、電車に乗り、買い物をして我が家へ帰るといっても叶わずに病院で暮らすその苦しさを本当に分かってはいなかったのだと思い知りもしました。ケアとは、寄り添うとは...いつも教えられる日々です。手指消毒、マスク、アイガード、体調管理という私たちにできる対策を全て行いながら、この大切なひと時が許される状況が続くことを願っています。



02 小島雅美さん

HCPS東京校第4期

昨年3月より、ハーブ教室「ハーブストーリー」(東京都)内のサロンと自宅にてケアルームを始めました。サロンでは、「介護やボランティア活動に用いるためのハンドトリートメント講座」や、「お家で簡単に出来るセルフケア講座」も開催しました。状況によっては、対面での講座開催はなかなか叶わないため、オンラインでも行いました。相手と直接触れ合うことができない場合でも、事前送付した教材についてのやりとりや、ブレンドの相談の場面でしっかりとコミュニケーションをはかることで、心配を払拭する講座となりました。ケアルームの方は、現在は積極的な集客を控えています。ふとお越しいただいた際には安心して身体を預けていただけるよう、できる限りの備えをしています。昨年は、様々なケア講座を積極的に受けながら活動も進めており、今年は学びをカタチにしていきたいと考えたものの、コロナ禍における難しさを感じ不安になることも多々あります。そんな私自身に、また家族の心身のゆらぎにアロマセラピーを用いることで、アロマのパワーを改めて実感しています。今後もケアルームでの施術が活動の中心となりますが、並行して、日々の暮らしの中で用いるアロマセラピーの実践を学び、ハーブのクラフトやクッキングを楽しむ・集う・憩いの場をつくりたいです。コロナ禍で自身や周囲を深く見渡す時間を経て、自分出来ることを一歩ずつ進めていきたいです。

